## さいたま市国土強靭化地域計画アクションプラン 令和4年度実績評価一覧 事前に備えるべき目標7(二次災害を発生させない)

		施策体系	情報		事業	<b>芝基礎情報(アクショ</b>	ンプラン掲載事業)	取組・目標値(アクションプラン掲載)						
通番		該当リスクシナリオ	施策分野	担当局	担当課	事業の名称	事業概要	令和3年度末の 取組・目標値	令和3年度末時実施内容及び 進捗状況	令和4年度末の 取組・目標値	令和4年度末の 取組状況	実績評価	実績評価の理由	新型コロ ナウイル スの影響
91	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(国土保全・土地利用)	都市局	都市計画課	秩序ある都市的土 地利用の実現	市街化調整区域については市街化を抑制する区域という基本的な考え方のもと、秩序ある土地利用を図る。	引き続き市街化調 整区域として秩序 ある土地利用を図 る。	都市計画区域の整備、開発及び保全の方針や都市計画マスタープランをふまえて都市計画制度を運用することにより、市街化調整区域として無秩序な市街化の抑制を図った。	引き続き市街化調 整区域として秩序 ある土地利用を図 る。	都市計画区域の整備、開発及び保全の 方針や都市計画マスタープランをふま えて都市計画制度を運用することによ り、市街化調整区域として無秩序な市 街化の抑制を図った。	В	計画どおり実施できたため、B 評価とした。	
92	: 7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	市街地整備課	市街地再開発事業の推進	2都心4副都心を中心とした駅周辺において、市街地再開発事業を推進する。	市街地再開発事業 完了地区面積 32.8ha	市街地再開発事業完了地区面 積 32.8ha	市街地再開発事業 完了地区面積 34. 2ha	市街地再開発事業完了地区面積 32.8ha	В	目標値をおおむね達成できたため、B評価とした。	
93	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	大宮駅東口まちづくり事務所	大門町2丁目中地 区再開発事業の推 進	「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」の実現のために、大宮駅東口のリーディングプロジェクトである大宮駅東口大門町2丁目地区第一種市街地再開発事業の令和3年度の竣工に向け、再開発組合に対し、積極的な支援を行います。		再開発事業の進捗率(事業費 ベース進捗率) 99% 施設建築物工事竣工	再開発事業の進捗 率 (事業費ベース 進捗率) 100% 組合解散・清算	再開発事業の進捗率(事業費ベース進 捗率) 100% 組合解散・清算	完	組合が解散認可申請したため。	
94	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	浦和駅周辺まちづくり事務所		文教都市として風格のあるまちづくりと交通結節機能の向上を図るために、商業・業務施設、都市型住宅及び文化・交流施設を中心とした再開発ビルの新築工事着手に向けた支援を行う。	可・施設建築物工	権利変換計画認可·施設建築 物工事着手	施設建築物工事実施	施設建築物工事実施	В	予定どおり令和5年1月に施設 建築物工事に着手したことから B評価とした。	
95	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	浦和西部まちづく り事務所		武蔵浦和駅周辺地区の地域特性に応じた都市機能の集積を図り、副都心としてふさわしいまちづくりを実現するために、武蔵浦和駅第7-1街区、第8-2街区において、地元住民との協働により、各街区の特性に応じた事業手法を検討し、まちづくりを進めます。	勉強会の開催 ② 8 - 2 街区 地元調整 (準備組合との打	① 7 - 1 街区 勉強会の開催 2回 ② 8 - 2 街区 地元調整(準備組合との打合 せ) 8 回	① 7 - 1 街区 勉強会の開催 ② 8 - 2 街区 地元調整 (準備組合との打 合せ) 8 回	① 7 - 1街区 勉強会(意見交換会)の開催 2回 ② 8 - 2街区 地元調整(準備組合との打合せ) 12 回	В	令和4年度末の取組・目標値を 達成したため。	
96	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	市街地整備課		土地区画整理事業により良好な市街地の形成を進める。	土地区画整理事業 完了地区面積 2,693.85ha	土地区画整理事業完了地区面 積 2,693.85ha	土地区画整理事業 完了地区面積 2,693.85ha	土地区画整理事業完了地区面積 2,693.85ha	В	当初の予定どおり目標値を達成できたため、B評価とした。	
97	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	大宮駅西口まちづくり事務所	区の再開発などの 推進	上、土地の有効活用、交通環境の改善等の 課題を解決するために、市街地再開発事業	権利変換計画認可 に向けた合意形成 ③第四地区	①第3-B地区 施設建築物工事実施34.0% ②第3-A・D地区 権利変換計画認可に向けた合 意形成 ③第四地区 ・事業進捗率95% ・使用収益開始率92%	①第3-B地区施設建築物工事実施40%②第3-A・D地区権利変換計画認可③第四地区・事業進捗率95%・使用収益開始率94%	施設建築物工事実施44% ②第3-A・D地区 権利変換計画認可に向けた合意形成 ③第四地区 ・事業進捗率98%	A	取組・目標値の伸び率が110%を 上回ったため、A評価とした。 今後も引き続き事業を推進す る。	
98	3 7−1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	日進・指扇周辺ま ちづくり事務所	区画整理等の推進 (日進・西大宮駅 周辺)	健全で良好な市街地の形成を図るために、 西大宮駅周辺について、指扇土地区画整理 事業を推進し、道路、公園等の公共施設の 整備・改善を行う。	指扇土地区画整理 事業の 事業進捗率:44.8% 道路整備率:37.8%		指扇土地区画整理 事業の 事業進捗率:49.3% 道路整備率:42.8%		С	目標値の伸び率が、90%を下回ったため、C評価とした。今後も、建物移転補償及び道路整備等の工事を進め、事業を推進する。	<u> </u>

## さいたま市国土強靭化地域計画アクションプラン 令和4年度実績評価一覧 事前に備えるべき目標7(二次災害を発生させない)

		施策体系情報			事業基礎情報 (アクションプラン掲載事業)				取組・目標値(アクションプラン掲載)						
通番		亥当リスクシナリオ	施策分野	担当局	担当課	事業の名称	事業概要	令和3年度末の 取組・目標値	令和3年度末時実施内容及び 進捗状況	令和4年度末の 取組・目標値	令和4年度末の 取組状況	実績評価	実績評価の理由	新型コロ ナウイル スの影響	
99	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	浦和東部まちづく り 事務所	区画整理等の推進 (浦和美園駅周 辺)	健全かつ良好な市街地を形成するために、 浦和東部第一地区及び大門下野田地区における土地区画整理事業を推進し、道路、公園等の都市基盤整備を改善するなどにより、豊かな自然環境と調和した副都心としてふさわしい魅力的な市街地の形成を図ります。	事業進捗率 浦和東部第一: 79.3% 大門下野田:36.8% 道路整備率 浦和東部第一: 50.3% 大門下野田:0.0%	事業進捗率 浦和東部第一: 79.5% 大門下野田: 37.1% 道路整備率 浦和東部第一: 52.8% 大門下野田: 0.0%	事業進捗率 浦和東部第一: 80.7% 大門下野田:39.6% 道路整備率 浦和東部第一: 54.6% 大門下野田:0.0%	事業進捗率 浦和東部第一:81.0% 大門下野田:44.6% 道路整備率 浦和東部第一:62.6% 大門下野田:0.0%	A	目標値の伸び率が110%を上回ったため、A評価とした。 今後も引き続き事業計画に基づき、事業を推進する。		
100	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	岩槻まちづくり事 務所	区画整理等の推進 (岩槻駅周辺)	岩槻駅周辺地区の地域特性に応じた都市機能の集積を図り、副都心としてふさわしいまちづくりを進めます。岩槻駅西口土地区画整理事業により、商業の活性化と潤いのある住環境を形成し、江川土地区画整理事業については、岩槻駅、東岩槻駅を中心とした既成市街地と一体化した良好な市街地を形成します。	88.4% 江川: 91.7% 道路整備率 岩槻駅西口:	事業進捗率 岩槻駅西口:88.6% 江川:91.7% 道路整備率 岩槻駅西口:44.9% 江川:97.9%	事業進捗率 岩槻駅西口: 90.9% 江川: 92.2% 道路駅西口: 45.0% 江川: 97.9%	事業進捗率 岩槻駅西口: 78.6%(事業計画変更あり) 江川: 92.6% 道路整備率 岩槻駅西口: 46.5% 江川: 97.9%	В	おおむね目標値のどおり実施したため、B評価とした。		
101	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	区画整理支援課	区画整理等の推進 (組合土地区画整 理事業)	土地区画整理事業を促進し、健全で良好な 市街地を形成するために、地域のまちづく り支援を行いながら推進を図ります。	組合土地区画整理 事業 事業進捗率:64.0% 道路整備率:66.8%	組合土地区画整理事業 事業進捗率:65.5% 道路整備率:65.2%	組合土地区画整理 事業 事業進捗率:66.5% 道路整備率:69.0%	組合土地区画整理事業 事業進捗率:67.9% 道路整備率:67.8%	В	目標値の伸び率が90%以上110% 未満のため、B評価とした。今 後も、計画的な事業の進捗を図 るため、安定した財源の確保に 努め、組合土地区画整理事業の 支援を行う。		
102	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態		都市局	与野まちづくり事 務所	区画整理等の推進 (与野駅・南与野 駅周辺)	当該地区において、健全で良好な市街地を 形成するために、与野駅西口土地区画整理 事業では、区画道路等公共施設整備、建物 移転補償等を行います。また、南与野駅西 口土地区画整理事業では、都市計画道路及 び区画道路築造や建物移転補償等を行いま す。	【事業進捗率】 与野駅西口: 84.0% 南与野駅西口 85.0% 【道路駅価率】 与野駅西口: 60.0% 南与野駅西口: 74.0%	道路築造・宅地造成・物件調査・物件移転を実施しました。 【事業進捗率】 与野駅西口 : 86.4% 南与野駅西口 : 88.5% 【道路整備率】 与野駅西口 : 60.9% 南与野駅西口 : 79.3%	事業進捗率 与野駅西口: 86.0% 南与野駅西口: 87.0% 道路緊媽西口: 65.0% 南与野駅西口: 79.0%	道路築造・物件調査・物件移転を実施 しました。 【事業進捗率】 与野駅西口 : 88.6% 南与野駅西口 : 89.1% 【道路整備率】 与野駅西口 : 65.1% 南与野駅西口 : 85.1%	С	目標値の伸び率が90%を下回ったため、C評価とした。 今後も引き続き事業計画に基づき、事業を推進する。	:	
103	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態		都市局	東浦和まちづくり 事務所	区画整理等の推進 (東浦和駅周辺)	当該地区において、健全で良好な市街地を 形成するため、都市計画道路及び区画道路 築造や建物移転補償等を行います。	事業進捗率: 57.7% 道路整備率: 30.2%	東浦和第二土地区画整理事業 の 事業進捗率:57.6% 道路整備率:30.6%	事業進捗率: 60.2% 道路整備率: 31.6%	東浦和第二土地区画整理事業の 事業進捗率:60.0% 道路整備率:32.8%	A	目標値の伸び率が110%を上回ったため、A評価とした。 今後も引き続き事業計画に基づき、事業を推進する。	;	
104	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	都市公園課	身近な公園の整備 推進	災害時において指定緊急避難場所等として も活用可能な身近な公園の一部である都市 公園を計画的に整備します。		都市公園の整備数 8か所 累計1,008公園(1か所廃止)	都市公園の整備数 4か所 累計1,009公園	都市公園の整備数 6か所 累計1,010公園	A	当初の目標値を上回って達成したため、A評価とした。		
105	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	みどり推進課		暮らしを豊かにし、災害時には延焼遮断帯や避難場所として資する身近な緑地を都市緑地法による特別緑地保全地区や市民緑地に指定し保全を図る。		特別緑地保全地区 地区数:14地区 面 積:7.0ha 市民緑地 地区数:4地区 面 積:0.91ha	特別緑地・市民緑 地指定の推進	特別緑地保全地区 地区数:14地区 面 積:約7.0ha 市民緑地 地区数:3地区 面 積:約0.7ha	В	目標どおり取り組むことができ たため、B評価とした。		

## さいたま市国土強靭化地域計画アクションプラン 令和4年度実績評価一覧 事前に備えるべき目標7(二次災害を発生させない)

		施策体系情報			主ででない	芝基礎情報(アクショ	ンプラン掲載事業)	取組・目標値(アクションプラン掲載)						
通番		該当リスクシナリオ	施策分野	担当局	担当課	事業の名称	事業概要	令和3年度末の 取組・目標値	令和3年度末時実施内容及び 進捗状況	令和4年度末の 取組・目標値	令和4年度末の 取組状況	実績評価	実績評価の理由	新型コロ ナウイル スの影響
10	5 7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	みどり推進課	<b>登</b> 佣 争杀	市民の快適な生活環境を確保するため、さいたま市みどり条例に基づき、良好な自然環境を有する樹林地、水辺地などをオープン型の自然緑地として指定し保全するとともに、屋敷林などの樹林地を、地域の重要な緑の資産として土地所有者の協力得て、保存緑地に指定し保全を図る。また、特に貴重な緑地については、公有地化を図る。	推進	自然緑地 地区数:19地区 面 積:約4.2ha 保存緑地 地区数:196地区 約43.7ha	自然緑地の保全・ 整備及び保存緑地 の保全の推進	自然緑地 地区数:18地区 面 積:約4.0ha 保存緑地 地区数:179地区 約42.2ha	В	目標どおり取り組むことができ たため、B評価とした。	
10	7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	みどり推進課	市街化農地の生産緑地への指定	防災機能や生産機能を有する市街化区域 内農地について、所有者からの申し出があ り、要件を満たす場合、生産緑地地区の指 定を行う。		地区数:1,261地区 面 積:約298.63ha	生産緑地の指定・保全の推進	地区数:1,240地区 面 積:約291.88ha	В	目標どおり取り組むことができ たため、B評価とした。	
100	3 7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	みどり推進課	,	市民、事業者、行政が協働し、市街地の緑化推進を図るため、建築物や敷地を新たに緑化する市民等に対し、費用の一部を助成する、みどりの街並みづくり助成事業を行う。		みどりの街並みづくり助成事 業申請件数 31件	みどりの街並みづくり助成事業の推 進	みどりの街並みづくり助成事業申請件 数:12件	В	目標どおり取り組むことができ たため、B評価とした。	
13:	5 7-1	消火力低下等によ り、大規模延焼が発 生する事態	(住宅・都市)	都市局	都市公園課	大規模公園の整備 推進	災害時において指定緊急避難場所等として も活用可能な都市公園として、大規模公園 (①秋葉の森総合公園、②見沼通船堀公園、③さいたまセントラルパーク、④与野中央公園)の整備に向けて推進する。	使刊 ②教古計画注定	①基本設計 ②公園計画の修正検討 ③都市計画決定、事業認可 ④施設配置の検討・調整	①実施設計 ②関係者、利用者 との調整、協議 ③事業認可、用地 取得に事展開の検 計・調整	①実施設計・造成工事 ②関係者、利用者との調整、協議 ③用地測量、土地評価、用地交渉 ④工事展開の検討・調整、基本設計	В	目標どおり取り組むことができ たため、B評価とした。	
130	i 7-2	危険物・有害物質等 が流出する事態	(住宅・都市) (環境)	建設局	建築総務課	大同建築物外刊りアスベスト除去等	動を実施するとともに、分析調査や、除去 工事に対し、その費用の一部を助成する。	アスベストの適正 な処理が図られる よう、広く市民に	助成制度の周知のため市報に 2回掲載した。 令和3年度助成件数 分析調査:2件 除却工事:2件	本事業により吹付 アスペストの適正 な処理が図られる よう、広く市民に 周知・啓発活動を 実施する。		В	計画どおり事業を実施できたためB評価とした。	